



今を大切にし、未来へ
つなげる

文部科学省初等中等教育局教育課程課
教科調査官 小林 恭代

第77回全国造形教育研究大会 奈良大会の開催、誠にありがとうございます。

本日は、「わくわく! どきどき! ひびきあう! ~創りだす喜びをわかち合い 豊かな感性を育む造形教育~」の大会テーマの下、授業実践を基に、子供の姿を通して、活発な提案、協議が行われることと存じます。

子供は、造形的な創造活動で様々な気持ちを味わっていきます。わくわく、どきどき、うれしい、楽しい、心地よい...このような経験は、点数には表せません。でも、こうした思いをたくさん味わった子供たちは、力強く未来を切り拓く力を蓄えているのだと思います。また、互いの表現を高め合い、尊重し合うこと、豊かな感性を育むことは、激しい変化が止まることのない今の時代だからこそ大切にしたいことです。夢中で表す時間、よりよいものを目指す時間、こうした「子供の今」を大切に育てた資質・能力は、「未来」へつながっていきます。

造形教育の本質や意義、授業改善について語り合い、皆でつくりだす本大会の成果が、子供たちの豊かな学びへつながること、また、地域、社会に造形教育への理解を広げる機会となることを、心よりご期待申し上げます。

最後になりましたが、本大会の開催のためにご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げますと共に、それぞれの研究会等の一層の御発展と、皆様方の御健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



祝辞

文部科学省初等中等教育局教育課程課
教科調査官 平田 朝一

「第77回全国造形教育研究大会奈良大会」「第75回奈良県図画工作・美術教育研究大会橿原市・高市郡大会」が、開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

本大会では、「わくわく!どきどき!ひびきあう!~創りだす喜びをわかち合い 豊かな感性を育む造形教育~」をテーマにして、これまで先生方が大切にされてきた教育研究活動の意義を再確認し、子供たちが自分の表現したいことを見付け生き生きと活動すること、それぞれのよさを認め合うこと、様々なものや人と出会うことなどを大切にしながら、子供の思いや主題を大切に研究が進められてきました。

中学校美術科の学習指導要領の目標には「生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力」が示されています。これは、造形的な視点を豊かにもち、生活や社会の中の形や色彩などの造形の要素に着目し、それらによるコミュニケーションを通して、一人一人の生徒が自分との関わりの中で美術や美術文化と豊かに関わる事ができるようにするための資質・能力のことです。未来を生きる子供たちが、図画工作や美術の授業を通して何を学ぶのか私たちは考えていくことが必要でしょう。本大会での研究が、これからの子供たちの学びにつながっていくことを期待しています。

最後になりましたが、本研究大会のためにご尽力された関係者の方々に感謝申し上げますとともに、本研究会の一層の御発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして、祝辞といたします。



第77回全国造形教育研究
大会奈良大会 開会に寄せて

奈良県教育委員会
教育長 大石 健一

第77回全国造形教育研究大会奈良大会(奈良県図画工作・美術教育研究大会 橿原市・高市郡大会)が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。お集まりの皆様方におかれましては、美術教育の充実・発展のため、各地で日々意欲溢れる教育実践に取り組み、研究・修養に励んでおられますことに深く敬意を表します。

文化芸術は、人々の生活の礎であり、日常に彩りと潤いを与えるとともに、豊かな感性や創造性を育むものであり、世代を問わず人類にとって必要不可欠な存在です。古の時代から仏像等の彫刻や絵画が制作され、社寺仏閣等が造られてきました。大会会場である橿原市・高市郡にも、文化財を展示している施設や歴史的建造物等がありますので、是非、御覧いただければと思います。

さて、今大会のテーマは、「『わくわく!どきどき!ひびきあう!』~創りだす喜びをわかち合い 豊かな感性を育む造形教育~」です。大会での活発な議論や各地の先進的な実践事例の交流を通して、子どもたちの感性や創造性を育てる美術教育の本質を改めて確認いただき、子どもたちの心が躍るような授業を行うための指導方法の工夫・改善につながっていただければと期待しております。

結びに、今大会の成功と全国造形教育連盟のますますの御発展、御参加いただいた皆様方の御活躍、そして未来を担う子どもたちのための教育がより一層の充実することを祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝辞

橿原市長
亀田 忠彦

このたび、第77回全国造形教育研究大会奈良大会が、ここ橿原市において盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

貴会におかれましては、昭和21年の創立以来、図画工作・美術教育の振興に多大なご尽力をされてこられました。図画工作・美術の授業を通して、次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育むことを目的に、長きにわたり熱心なご研鑽を重ねてこられましたことに、深く敬意を表する次第です。

本市は、日本最初の都が置かれた歴史と文化の薫り高き地です。その歴史的な町並みや文化財を活かした文化芸術活動、景観まちづくりに積極的に取り組んでおります。具体的には、今井町の町家を舞台にした芸術祭「はならあと」や景観パネル展などを開催し、市民の皆様が景観意識の向上に努めております。また、藤原宮跡や本薬師寺跡といった史跡の世界遺産登録を目指す取組も進めており、文化財の適切な保存と活用を通じて、その価値を高め、次世代に継承していくことを目指しております。これらの取組は、本市の歴史的な魅力を活かしながら、現代の文化芸術活動と融合させることで、地域社会の活性化を図るものです。

本大会のテーマである「わくわく!どきどき!ひびきあう! ~創りだす喜びをわかち合い 豊かな感性を育む造形教育~」は、子どもたちの創造性が社会の豊かさにつながるという貴会の崇高な理念と、本市が目指す文化芸術を核としたまちづくりが深く共鳴するものであり、大変感銘を受けております。

本大会が、造形教育のさらなる発展に寄与する実り多き場となることを心より期待し、結びに、本大会の成功を心より祈念いたしますとともに、ご参加の皆様がますますのご健勝とご活躍を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。